



あやめ



研究授業でも生徒の頑張りが見えました

～私たち教職員も、授業改善などのPDCAに取り組んでいます～

櫛形地区では、小中一貫校の柱のひとつとして「くっしータイム（小学校では「あやめっ子タイム）」というスリムプログラム（スリムでシンプルなソーシャルスキルトレーニング）と、それを足掛かりとした「学び合い」の学習活動に、取り組んでいます。

7月5日（水）は中巨摩全体で教科別研究会でした。

7月12日（水）は3グループに分かれての研究授業がありました。3年1組では英語（飯野T／文系分野）、2年1組では数学（小林T／理系分野）、体育館では3年6組による体育（斉藤T／実技分野）が行われ、それぞれICTを活用した授業が展開されました。どの授業も生徒達が主体的に取り組み、時には協力し合い、時には理解度を深めるために友人と学び合い、と学びを高める1時限になりました。その過程の中で「誰一人、取り残すことなく」仲間と協力する様子や、「個別最適化」を意識してか、一人で課題との対話を楽しんでいる生徒がいるなど、全員がそれぞれに楽しんでめあてに向かい学習していました。「教えて、教えて～」だったり、「わかったあ～！」だったり、教室のあちらこちらでお互いの考えを示しあいながら答えに迫る活動を進めていて、生徒が前向きに学習に取り組んでいる姿勢に、参観した私達本校の教職員も楽しませて頂きました。その後は、授業に関する研究会をグループごとに開き、「ICTの活用について」や「学びを楽しむ」ことなどに関するご指導を各指導主事から頂きました。

元気よく活力溢れる生徒達の学びの姿にエネルギーをもらった私達教職員は、未来を生きる子どもたちにとっての必要な力を育成するために、今後も研究と研鑽に努める思いを強くしました。

さらに、今後も年間を通じ、ICTの活用の幅を広げるよう取り組みを進めていきます。お互いにアドバイスをしたり、良いところを取り入れるようにしてスキルアップをしてきます。



<7/12 (水) 研究授業の様子 (2年1組 数学) >



<7/12 (水) 研究授業の様子 (3年6組 体育) >



<7/12 (水) 研究授業の様子 (3年2組 英語) >



< 研究授業の様子 (3年2組 英語) >



< 研究授業の様子 (3年6組 体育) >



< 研究授業の様子 (2年1組 数学) >



6月7日(水)付の山梨日日新聞で「櫛形中OGがJAPAN代表入り」したことを、掲載してくれました。